

## ■「環境公共」事例紹介

### 今別川水系における稚魚の放流活動

令和2年度の5月から7月にかけてアユ、イワナ、ヤマメを今別川とその支流にそれぞれ放流しました。

この稚魚の放流活動は、毎年今別川流域で今別川内水面漁業協同組合と安兵衛川環境公共推進協議会が県の「ふるさと・水と土保全対策事業」を活用して取り組んでいます。最近では環境に配慮した取り組みが盛んに行なわれていて、今回の放流活動も大切な水環境を保全するための取り組みの一環として行なっています。



稚魚放流箇所

#### ■アユの稚魚放流

令和2年5月22日（金）に新今別橋近くの今別川でアユの稚魚放流活動を行いました。

例年であれば、地元の園児の皆さんと水循環の大切さを学ぶことの一環として稚魚の放流活動を行っていましたが、今年は新型コロナウイルス感染症が流行したため、園児と一緒にの放流は断念して、活動団体の今別町内水面漁業協同組合員、今別町役場職員等関係者と当方の職員で放流活動を行いました。

参加者は、川の土手から放流箇所まで列をつくり、10,000尾のアユの稚魚をバケツリレーで川まで運び、力仕事にも疲れた様子を見せませんでした。

放流後には、参加した皆さんで記念写真を撮り、今年のアユの放流活動は無事終了しました。



アユ放流の様子



参加した皆さんと記念撮影

### ■イワナの稚魚放流

令和2年6月3日（水）に今別川支流の上股川と槌菱川でイワナの放流を行いました。この日の天気は良く晴れており、日差しが強く降り注いでいました。

放流は、活動団体である安兵衛地区環境公共推進協議会の方々により、イワナ計7,000尾を上股川と槌菱川の2箇所で行いました。放流されたイワナは全長5センチほどの小さな稚魚で、袋から放たれると四方八方に元気よく泳いでいく様子が確認できました。



イワナ放流の様子

### ■ヤマメの稚魚放流

令和2年7月9日（木）に今別町大川平地区今別川流域でヤマメの放流活動を行いました。

この日の天気は、良く晴れており、気温が高い一日でした。

参加者は午前11時に現場に到着し、ヤマメの稚魚7,000尾を川に放流しました。今回もアユの放流活動の時と同様に参加した皆さんで列をつくり、バケツで川まで運ぶ作業を行いました。

放流後、参加者は今別川の清川堰下流でヤマメの産卵床の造成を行い、10月には、流域の河川清掃活動を行う予定です。



産卵床造成の様子

「環境公共」HP

<http://www.pref.aomori.lg.jp/sangyo/agri/kankyokoukyou.html>



地域づくりの新しいかたち  
**環境公共**  
環境に貢献する農林水産公共事業